

# 災害・避難カード ～一人ひとりが考えて決める避難手順～

## 私の避難情報マップ（作成例）

### 【凡例】

#### 土砂災害の危険がある区域

☐ 土砂災害警戒区域（イエロー）

▨ 土砂災害特別警戒区域（レッド）

#### 水害（浸水）の危険がある区域

■ 0.0m以上 0.5m 未満

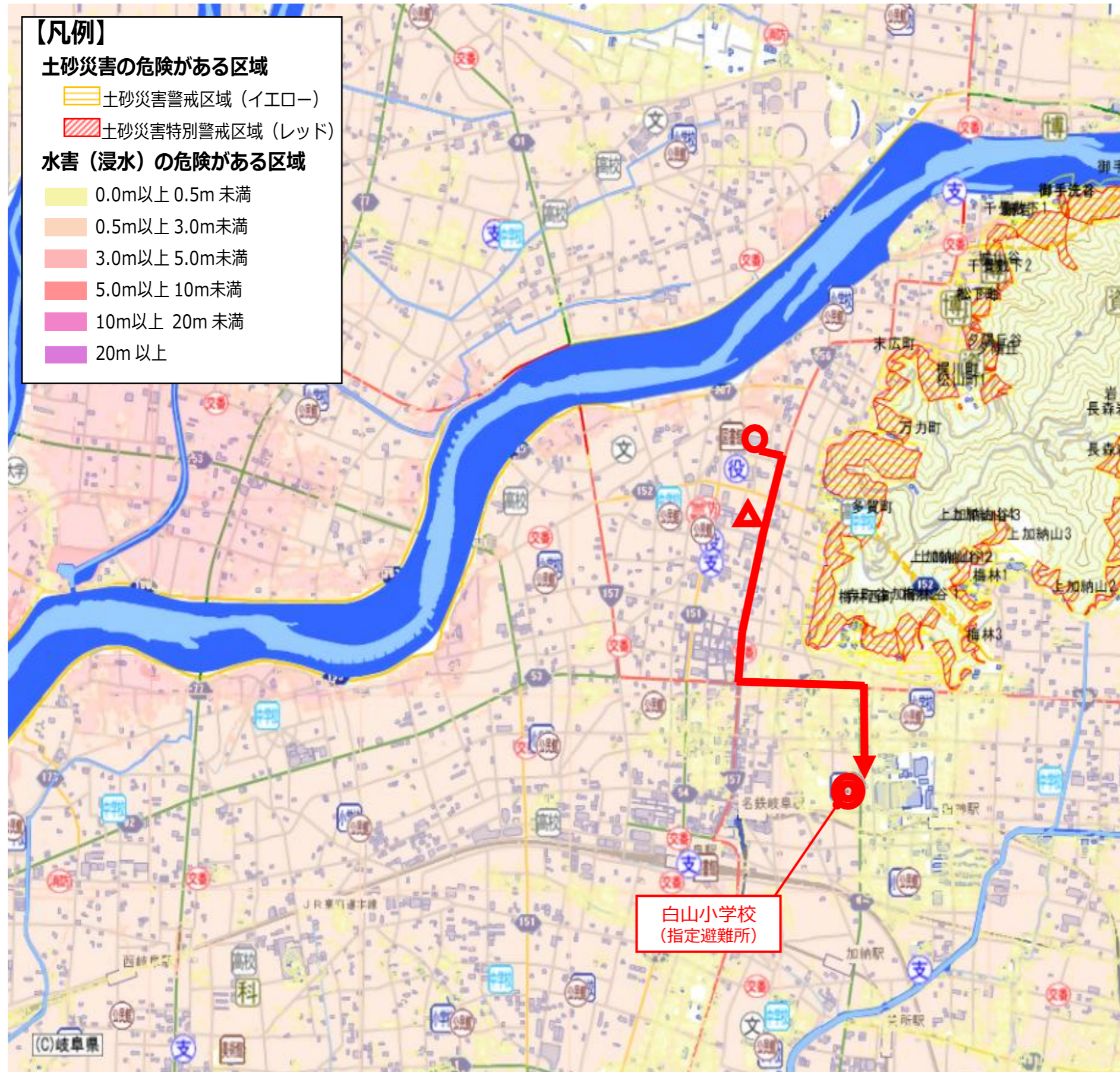
■ 0.5m以上 3.0m 未満

■ 3.0m以上 5.0m 未満

■ 5.0m以上 10m 未満

■ 10m以上 20m 未満

■ 20m 以上



### ○私の避難情報マップの作成

1. 自宅を「○」で囲み、地図の着色を見て、水害や土砂災害の危険があるかどうかを確認します。
2. 安全な避難場所を決めます。地図に着色がなく、水害や土砂災害の危険がない、もしくは危険が少ない施設を選び、「△」を記入します。  
※市町村が指定する避難場所以外を選択した場合は、災害発生時に本当に避難できるかどうかを確認して下さい。
3. 声掛けや一緒に避難する必要がある方がいる場所に「△」を記入します。
4. 自宅「○」から一緒に避難する必要がある方がいる場所「△」を経由して避難場所「◎」まで行く道順を「→」で書き込みます。

**家族で話し合いながら決めて、災害に備えましょう。  
また、決めたことを地域で確認しあい、見直しましょう。**

### ○お住まいの地域の危険箇所マップの確認方法

各市町村から配布されている土砂や浸水害のハザードマップを確認しましょう。また、「ぎふ山と川の危険箇所マップ」ホームページで確認することができます。

リンク先：<https://kikenmap.gifugis.jp/>



QRコード

### ぎふ山と川の危険箇所マップ

あなたの地域は安全ですか？危険な箇所を調べましょう。

土石流

がけ崩れ

河川はんらん

はじめに 郵便番号を入力してください。

〒  -

次に 調べたい危険箇所を  してください。

山と川の危険箇所  
(土砂災害警戒区域と浸水想定区域)

山の危険箇所  
(土砂災害警戒区域)

川の危険箇所  
(浸水想定区域)

郵便番号を入力したあと、「山と川の危険箇所」を選択

「山の危険箇所」とは、県が公表している土砂災害危険箇所や、土砂災害防止法に基づき指定した土砂災害警戒区域のことです。お、土砂災害警戒区域の指定が完了していない地域については、土砂災害危険箇所を表示していません。

